

第10回 富山県 地域年金事業運営調整会議(資料)



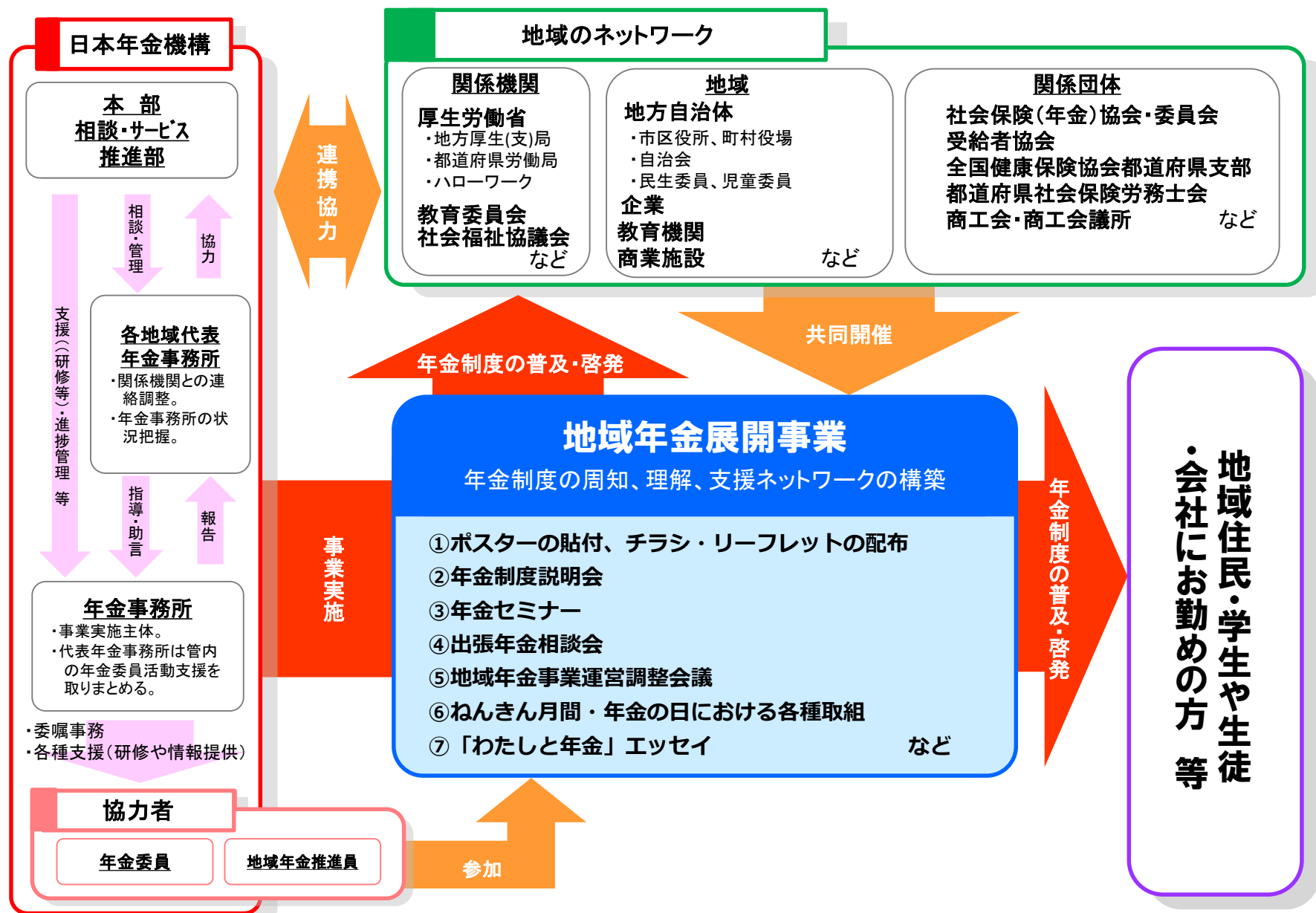
令和4年2月

富山年金事務所

目 次

1. 地域年金展開事業の概要	2 P
2. 令和3年度事業計画	4 P
3. 令和3年度事業実施結果（令和3年4月～令和4年1月）	5 P
4. これまでの会議で出た意見及び課題への対応	26 P
5. 令和4年度事業方針	29 P

1. 地域年金展開事業の概要 (1/2)



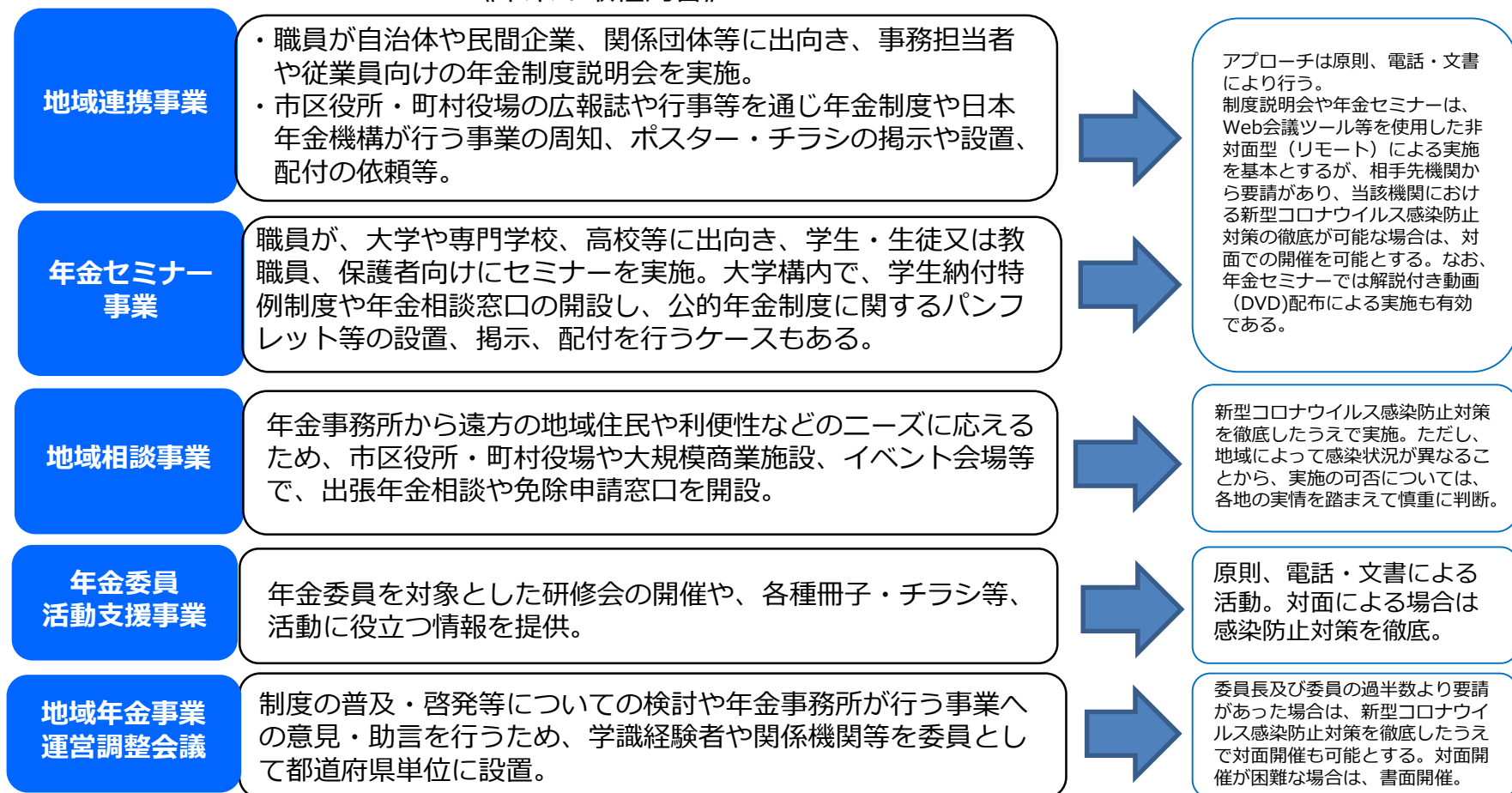
1. 地域年金展開事業の概要 (2/2)

地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。
- ◆なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止に配慮した取組を実施しています。

《コロナ禍での取組内容》

《本来の取組内容》



2. 令和3年度の事業計画

【各事業への取組内容と具体的な活動】

事業名	取組内容	具体的な活動
地域連携事業	・市町村、自治会、事業所、関係機関、関係団体に年金制度に関するチラシ、リーフレットの配布、掲示板へのポスターの掲示等を依頼する。 ・地域型、職域型それぞれの年金委員の協力を得て年金制度に関するチラシ、リーフレットの配布、掲示板へのポスターの掲示等周知活動を行う。 ・自治会、事業所、ハローワーク等の関係機関、関係団体等と連携し、年金制度説明会の開催による周知活動を実施する。	①市町村・ハローワーク・関係団体等との連携による周知・啓発 各市町村等へ協力を要請し、チラシ・ポスター等による周知、制度説明を実施する。 ②年金委員を活用しての周知・啓発 地域型・職域型年金委員に協力を依頼し、自治会、町内会・事業所にてチラシ配付および説明周知を行う。 ③市町村担当者向け情報紙「かけはし」を自治体等へ配布する。 ④事業所に対する制度説明会の実施 Web会議ツールを利用した非対面型による制度説明会を実施する。
年金セミナー事業	・学生・生徒等の若年層を対象とした年金セミナーの拡充を図る。	大学、短大、専門学校、高等学校等における年金セミナーの実施および「わたしと年金」エッセイ募集に関する周知活動を実施する。セミナーの実施にあたっては対面型その他、非対面型(リモート)も実施可能であることを周知し協力を求める。 ＜アプローチ実施＞ ・県教育委員会、県学校長会、高等学校長会に対する周知、協力要請 ・大学への周知、協力要請を行うとともに、大学HPに年金制度啓発資料の掲載をあわせて依頼する。
地域相談事業	・地域連携事業(年金制度説明会)と併せて、各所において市町村、自治会、大学、事業所、ハローワーク、ジョブカフェ、商業施設等において出張年金相談を実施する。	①市町村等における出張年金相談 管内各市町村や商業施設に出張年金相談開催への協力を依頼し、相談会を実施する。 ②大学等構内における出張年金相談 大学等を対象とし、学特申請に関する出張年金相談の開催への協力を依頼し、相談会を実施する。
年金委員活動支援事業	・年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うとともに、関係団体への働きかけを強化し、その委嘱拡大に努める。	①年金委員研修の実施 委員からの参加希望があった場合に限り実施する。 ②電話・文書に勧奨を主体とした委嘱拡大 職域型にあつては、事業所が他業務で来所する機会も捉えた勧奨・案内を実施する。

※依頼は、原則電話・文書により行う。

※事業は非対面形式を基本とし、対面で行う場合は感染症感染予防対策を徹底する。

事業名	実施した事項					実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業	① 市町村・ハローワーク・関係団体等との連携による周知・啓発					市町村との連携は例年どおり継続することができたが、雇用保険説明会における年金制度説明は、感染症の影響がある中、ハローワークとの調整がつかず、十分に実施できなかった。 富山では12月より退職者向けの説明会を再開し、砺波ではハローワーク職員向けに説明会を実施し、周知依頼を行った。
	○市町村職員担当者向け研修他連携事業 (前年度: 4回 31名)					
	事務所	企業・団体等	内容	実施回数	参加人数	
	富山	富山市役所	担当者への制度説明会	2回	26名	
		富山市役所本所および全地区センター	成人式でのねんきんネットチラシ配布および地区センターでの予約相談ポスター・チラシ設置	50か所		
	高岡	管内市町村役場	新任担当者への制度説明会	1回	8名	
	魚津	管内市町村役場	新任担当者への制度説明会	1回	10名	
	砺波	管内市町村役場	担当者への制度説明会	1回	10名	
	○ ハローワークにおける年金制度説明会 (前年度: -)					
	事務所	企業・団体等	内容	実施回数	参加人数	
富山	ハローワーク富山	雇用保険説明会での制度説明	10回	533名		
砺波	ハローワーク砺波・小矢部合同	ハローワーク職員向けの制度説明	1回	10名		

事業名	実施した事項					実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業	○ その他関係団体等との連携 (前年度: 2回 39名)					退職間近者を対象とした年金シニアライフセミナーを感染症感染予防対策のため参加人数を抑えたうえで例年どおり実施した。 年金制度説明と「生きがいとライフプラン」についての二部構成で実施し、アンケート結果では、老後をいかに楽しくするかを考える良い機会になり参考になったと回答もいただき、非常に好評であった。 各研修会やセミナーについては、次年度以降も、継続して取り組んでいく。
	事務所	企業・団体等	内容		実施回数	
	富山・魚津	全国社会保険委員会連合会	自遊館	年金シニアライフセミナーにて年金制度説明および事業所での予約相談周知依頼	1回	
	高岡・砺波	全国社会保険委員会連合会	高岡商工会議所	年金シニアライフセミナーにて年金制度説明および事業所での予約相談周知依頼	1回	

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																									
地域連携事業	② 年金委員を活用しての周知・啓発 (前年度: 4回 55名) <table><tr><th>事務所</th><th>企業・団体等</th><th>内容</th><th>実施回数</th><th>対象等人数 (のべ)</th></tr><tr><td>富山</td><td>職域型・地域型 年金委員</td><td>各種事業にて制度周知依頼</td><td>5回</td><td>850名</td></tr><tr><td>高岡</td><td>職域型・地域型 年金委員</td><td>各種事業にて制度周知依頼</td><td>4回</td><td>1,143名</td></tr><tr><td>魚津</td><td>職域型・地域型 年金委員</td><td>各種事業にて制度周知依頼</td><td>2回</td><td>501名</td></tr><tr><td>砺波</td><td>職域型・地域型 年金委員</td><td>各種事業にて制度周知依頼</td><td>1回</td><td>360名</td></tr></table> ③ 市町村担当者向け情報紙「かけはし」を自治体等へ配布 各年金事務所より年金制度関連事務に関する情報誌「かけはし」 を管内市町村へ送付することにより制度改正等の情報提供を行 っています。 機構本部各部から国民年金保険料や年金給付に関する 手続きや、記載方法等、詳細に掲載されています。また、 各地域で必要な内容を掲載するページもあり、市町村担 当者が必要な情報を提供できるよう工夫して情報発信に 努めております。 (5、7、9、11、1、3月隔月発行)	事務所	企業・団体等	内容	実施回数	対象等人数 (のべ)	富山	職域型・地域型 年金委員	各種事業にて制度周知依頼	5回	850名	高岡	職域型・地域型 年金委員	各種事業にて制度周知依頼	4回	1,143名	魚津	職域型・地域型 年金委員	各種事業にて制度周知依頼	2回	501名	砺波	職域型・地域型 年金委員	各種事業にて制度周知依頼	1回	360名	
	事務所	企業・団体等	内容	実施回数	対象等人数 (のべ)																						
富山	職域型・地域型 年金委員	各種事業にて制度周知依頼	5回	850名																							
高岡	職域型・地域型 年金委員	各種事業にて制度周知依頼	4回	1,143名																							
魚津	職域型・地域型 年金委員	各種事業にて制度周知依頼	2回	501名																							
砺波	職域型・地域型 年金委員	各種事業にて制度周知依頼	1回	360名																							

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																
地域連携事業	④ 社労士会への年金制度説明会 (前年度: ー) <table><tr><th>事務所</th><th>内容</th><th>実施回数</th><th>参加 人数</th></tr><tr><td>富山</td><td>年金制度説明会開催 (富山県社会保険労務士会より動画配信)</td><td>1回</td><td></td></tr><tr><td>魚津</td><td>年金制度説明会開催</td><td>1回</td><td>27名</td></tr><tr><td>砺波</td><td>年金制度説明会開催</td><td>2回</td><td>34名</td></tr></table>	事務所	内容	実施回数	参加 人数	富山	年金制度説明会開催 (富山県社会保険労務士会より動画配信)	1回		魚津	年金制度説明会開催	1回	27名	砺波	年金制度説明会開催	2回	34名	
	事務所	内容	実施回数	参加 人数														
	富山	年金制度説明会開催 (富山県社会保険労務士会より動画配信)	1回															
	魚津	年金制度説明会開催	1回	27名														
	砺波	年金制度説明会開催	2回	34名														
	⑤ 事業所に対する制度説明会の実施 (前年度: ー) <table><tr><th>事務所</th><th>内容</th><th>実施回数</th><th>参加 人数</th></tr><tr><td>富山</td><td>新適説明会(オンライン)</td><td>1回</td><td>7名</td></tr><tr><td>魚津</td><td>新適説明会</td><td>3回</td><td>13名</td></tr><tr><td>砺波</td><td>新適説明会</td><td>1回</td><td>11名</td></tr></table>	事務所	内容	実施回数	参加 人数	富山	新適説明会(オンライン)	1回	7名	魚津	新適説明会	3回	13名	砺波	新適説明会	1回	11名	Webによる制度説明の実施については、準備の遅れにより富山年金事務所の1回(令和4年2月実施)に留まった。令和4年度は他の3事務所へも展開し、県内において、感染症拡大時においても制度説明会が開催できる体制を構築する。
	事務所	内容	実施回数	参加 人数														
	富山	新適説明会(オンライン)	1回	7名														
	魚津	新適説明会	3回	13名														
	砺波	新適説明会	1回	11名														

新規適用事業所制度説明会(オンライン)実施について

■概要

新型コロナウイルス感染症の拡大により各種説明会の開催が困難な状況となっていたが、各年金事務所において、順次、オンラインによる説明会やセミナーを行うための設備が整い、富山年金事務所において、2月3日にオンラインによる新規適用事業所制度説明会を開催した。

日本年金機構における情報セキュリティの関係で、インターネット専用端末に保存できるデータに制約があり、説明会で使用した資料(パワーポイント)はインターネット専用端末に保存できなかったため(※)、インターネット専用端末以外のパソコンで照射し、その画面をカメラで撮影のうえ配信を行い、画面に合わせて説明者が解説を行った。

なお、配信される画面が見づらくなることに備え、紙による資料を事前に送付する。

開催にあたっては、協会けんぽ富山支部と連携のもと開催した。(富山年金事務所60分、協会けんぽ富山支部30分の計90分で実施。)

(※)現状では、日本年金機構ホームページ掲載資料のみダウンロード可能。

■使用機器等

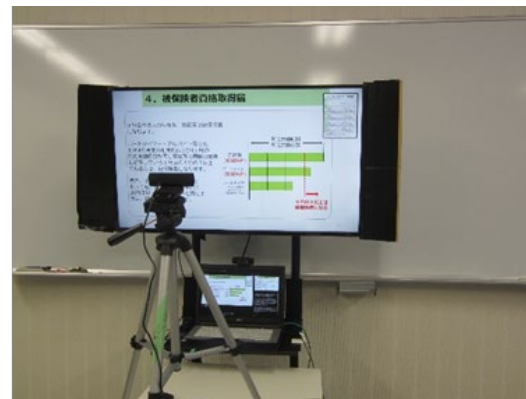
インターネット専用端末 1台

インターネット非接続端末(機構の共有フォルダがあるもの)1台

大型スクリーン……カメラと端末画面の距離が近い場合、配信画像が暗くなったため

カメラ2台(マイク付き)……資料画面撮影用および説明者撮影用(それぞれカメラ位置固定)

使用ツール「Microsoft Teams」



事業名	実施した事項						実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業	① 大学、短大、専門学校等における年金セミナーの実施および「わたしと年金」エッセイ募集に関する周知活動 ○ 年金セミナー・エッセイアプローチ状況(1/3)						今年度も感染症の影響により、訪問によるアプローチがほとんどできず、文書によるアプローチが主となり、結果として新規実施校の開拓を大きく進めることができなかった。 課題の一つである低年齢の取り組みとして、富山管内の中学校1校において対面による年金セミナーを新規で実施することができた。また、年金セミナー後、校長と話ができて、来年度のエッセイについてご協力いただけると確約を得ることができた。
	事務所	対象	対象数	取組内容	実施対象数	実施回数 (延べ)	
	富山	富山県教育委員会	1	訪問・文書にて依頼	2	2回	
		富山市教育委員会	1	訪問・文書にて依頼	1	1回	
		富山県高等学校校長会	1	訪問・文書にて依頼	1	1回	
		富山県中学校校長会	1	訪問・文書にて依頼	1	1回	
		大学・短大	3校	文書にて依頼	2校	2回	
				電話にて依頼	1校	2回	
				訪問にて依頼	1校	1回	
		専門学校	19校	文書にて依頼	19校	19回	
				電話にて依頼	1校	2回	
		高等学校	21校	文書にて依頼	21校	42回	
		中学校	28校	文書にて依頼	28校	56回	
				対面にて依頼	1校	1回	

3. 令和3年度の取組結果(7/21)

令和3年4月～令和4年1月

令和4年2月
富山年金事務所

事業名	実施した事項						実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー 事業	○ 年金セミナー・エッセイアプローチ状況(2/3)						
	事務所	対象	対象数	取組内容	実施対象数	実施回数 (のべ)	
	高岡	大学・短大	3校	文書にて依頼	3校	6回	
		専門学校	4校	文書にて依頼	4校	7回	
				電話にて依頼	2校	2回	
		支援学校	2校	電話にて依頼	1校	1回	
		高等学校	15校	文書にて依頼	15校	30回	
				電話にて依頼	4校	4回	
		中学校	23校	文書にて依頼	23校	23回	
	魚津	管内市町村教育委員会	8	文書にて依頼	8	8回	
		管内図書館	9	文書にて依頼	9	9回	
		大学	1校	文書にて依頼	1校	2回	
		専門学校	1校	文書にて依頼	1校	2回	
		支援学校	1校	—	—	—	
		高等学校	10校	文書にて依頼	10校	22回	
		中学校	12校	文書にて依頼	12校	12回	

事業名	実施した事項						実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー事業	○ 年金セミナー・エッセイアプローチ状況(3/3)						富山大学では、先生の協力により昨年に引き続き国際関係論の講義の一環として、年金セミナーを実施することができた。 事前に学生からの疑問点や自分なりの年金に対する印象等を提供していただき、それらに対する回答をできるだけ盛り込みながら、前半は講義を行い、後半は学生の年金に対する不安を払しょくできるようデータや資料を基に説明を行った。
	事務所	対象	対象数	取組内容	実施対象数	実施回数 (のべ)	
	砺波	支援学校	2校	—	2校	2回	
		高等学校	8校	文書にて依頼	8校	17回	
		中学校	16校	文書にて依頼	16校	16回	
	○ 年金セミナー実施(1/2)						
	事務所	対象	学校数	実施方法	受講者数	予定等	
	富山	大学・短大	1校	対面	34名		
		専門学校				2月実施1校	
		高等学校	1校	対面	117名	2月実施3校	
		中学校	1校	対面	69名		
	高岡	専門学校	2校	DVD視聴	131名		
		支援学校	1校	対面	20名		
		高等学校	3校	DVD視聴	111名	2月実施2校	
				対面	174名		

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																												
年金セミナー 事業	○ 年金セミナー実施(2/2) <table><thead><tr><th>事務所</th><th>対象</th><th>学校数</th><th>実施方法</th><th>受講者数</th><th>予定等</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">魚津</td><td>大学校</td><td></td><td></td><td></td><td>2月実施1校</td></tr><tr><td>専門学校</td><td></td><td></td><td></td><td>2月実施1校</td></tr><tr><td>高等学校</td><td>2校</td><td>DVD視聴 対面</td><td>76名 38名</td><td>2月実施3校</td></tr><tr><td>砺波</td><td>高等学校</td><td>1校</td><td>対面</td><td>36名</td><td>2月実施2校</td></tr></tbody></table> (前年度実績) 大学・短大 2校 専門学校 4校 支援学校 1校 高等学校 14校 中学校 1校   リモートでセミナー公演中	事務所	対象	学校数	実施方法	受講者数	予定等	魚津	大学校				2月実施1校	専門学校				2月実施1校	高等学校	2校	DVD視聴 対面	76名 38名	2月実施3校	砺波	高等学校	1校	対面	36名	2月実施2校	アンケート結果からすると、年金のイメージが「まあ良い」以上の評価は、年金セミナー実施前は44.8%だったが、セミナー実施後は92.5%と大きく改善しており、一定の誤解や不安の解消にはなったと思われる。一方で、セミナー実施後においても不安が解消できていないとの意見もあり、引き続きわかりやすいセミナーを心掛けていく。 今年度は感染症拡大の中でのアプローチということもあり、集合型のセミナーの他、リモートのセミナーについても案内を行い魚津年金事務所において2回リモートによるセミナーを実施した。来年度以降も、より参加しやすいセミナー方法を提案し、セミナー実施校の拡大を目指していく。  
	事務所	対象	学校数	実施方法	受講者数	予定等																								
魚津	大学校				2月実施1校																									
	専門学校				2月実施1校																									
	高等学校	2校	DVD視聴 対面	76名 38名	2月実施3校																									
砺波	高等学校	1校	対面	36名	2月実施2校																									

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																														
年金セミナー 事業	○「わたしと年金」エッセイ募集 日本年金機構では、今年度も自身やご家族などの身近な方と、公的年金制度との関わりや考えなどをテーマに、「わたしと年金」エッセイの募集を令和3年6月1日～9月10日の間で行い全国1,596件の応募の中から、受賞者が決定しました。 【全国の応募状況】 <table><tr><th></th><th>一般</th><th>学生</th><th>計</th></tr><tr><td>平成30年度</td><td>119</td><td>1,035</td><td>1,154</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>104</td><td>1,186</td><td>1,290</td></tr><tr><td>2年度</td><td>134</td><td>808</td><td>942</td></tr><tr><td>3年度</td><td>70</td><td>1,526</td><td>1,596</td></tr></table>		一般	学生	計	平成30年度	119	1,035	1,154	令和元年度	104	1,186	1,290	2年度	134	808	942	3年度	70	1,526	1,596	富山県のエッセイ応募状況 <table><tr><th>年度</th><th>応募者数</th></tr><tr><td>30年度</td><td>1名(一般)</td></tr><tr><td>元年度</td><td>0名</td></tr><tr><td>2年度</td><td>0名</td></tr><tr><td>3年度</td><td>1名(学生)</td></tr></table> 応募件数を増やすため、各教育委員会と校長会に訪問にて、夏休みの課題等にエッセイを入れていただくよう依頼し、各校には文書での依頼は行ったが、各校の協力を得るために、早期の協力依頼が必要。 ※賞 厚生労働大臣賞、日本年金機構理事長賞、優秀賞、入選 賞状の授与並びに記念品を贈呈します。	年度	応募者数	30年度	1名(一般)	元年度	0名	2年度	0名	3年度	1名(学生)
		一般	学生	計																												
	平成30年度	119	1,035	1,154																												
	令和元年度	104	1,186	1,290																												
	2年度	134	808	942																												
3年度	70	1,526	1,596																													
年度	応募者数																															
30年度	1名(一般)																															
元年度	0名																															
2年度	0名																															
3年度	1名(学生)																															

事業名	実施した事項
年金セミナー 事業	「わたしと年金」エッセイ (令和3年度 受賞作品紹介) 厚生労働大臣賞 青森県 松本 充民 様(40代) 私は、地方職員共済組合から障害厚生年金を受け取っています。 私は、今から4年前の平成29年まで、青森県の職員でした。在職中にうつ病を発症し、県立精神科病院を受診、外来通院や4回の入院治療を受けましたが、復職には届かず、休職期間満了のため、退職しました。私は、主に商工行政に携わりましたが、自分の仕事に誇りを持っていたので、悲しくてたまりませんでした。 退職と同時に、私の主治医は障害年金の診断書を書いてくださいました。私は、診断書、受診状況等証明書を手し、病歴・就労状況等申立書を何度も書き直して作成のうえ、書類を揃えて共済組合に提出しました。 審査を受けている中で、初診日の証明が課題となりました。私が受診していた精神科クリニックが閉院していたため、カルテがなかったのです。ハローワークの社会保険労務士と私の父親が、当時の県の上司4人に、第三者証明を依頼、その証明書と私が診察を受けていたことを記録したノートを共済組合に提出しました。 請求から約半年後、共済組合から認定書が無事届きました。等級は3級でした。私は、本当に安堵しました。年金証書は、自宅の机の引き出しに、大切に保管しています。

事業名	実施した事項
年金セミナー 事業	私にとって、偶数月の15日は、特別な日です。私は、年金支給日は必ず空を見上げます。私は、青森市に住んでいますが、東京の方を見ます。年金が通帳に振り込まれているのを確認すると、本当にありがたくて、自然に涙がこみ上げてきます。今の私は、病気のため思うように仕事をする事ができません。普段、生活をしていると、働くことができない自分は、何のために生きているのだろうと思い悩むことがあります。でも、私には年金があります。年金は、私の生活を守ってくれるのと同時に、自分を大切に目標を持って生きていかなければと、私を勇気づけてくれる、本当にかげがえのない大切な存在なのです。 私は、障害年金を受け取りながら、短時間だけ仕事をして、国民年金保険料を納付しています。私は障害等級が3級であるため、基礎年金は受け取っていません。私は、青森年金事務所に何度か年金相談に行き、老後の生活に備えるため、国民年金保険料免除制度を利用しながら、自分のペースで国民年金保険料を追納しています。私は思うように働けませんが、第1号被保険者として保険料を国に納めることで、社会の一員として、日本の年金制度を支えていくことが、今の自分にできることだと考えるようになりました。 私が大学生の時、母親は私の国民年金保険料を納めてくれました。今まで私を大事に育ててくれた両親を大切に、両親が暮らしやすい環境を整えることも私の使命だと思います。自分に生きる力を与えてくれる、また、自分が誇りに思っていた

事業名	実施した事項
年金セミナー事業	県職員だったということをいつまでも証明してくれる、本当にかげがえのない大切な年金を、自分の心の糧として、これからの人生を新たな目標に向かって一生懸命生きていきたいです。 入賞作品は、日本年金機構ホームページでもご覧いただけます。 わたしと年金エッセイ審査結果 検索 

事業名	実施した事項					実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
地域相談事業	① 市町村等における出張年金相談 ○ 市町村連携による相談会(1/2) 遠方で年金事務所等へお越しいただくことが困難なお客様のために、社会保険労務士会の協力を得ながら県内各所で出張年金相談を開催しています。					昨年度の開催数は109回と感染症の影響により開催数が落ち込んだが、今年度は感染症拡大前の開催数とほぼ同数の143回開催することができた。参加人数も963名と多くの相談があることから、出張相談を継続して実施していく。
	事務所	開催地	開催場所	実施回数	参加人数	
	富山	富山市	大沢野行政サービスセンター	9回	78名	
			大山地域市民センター	4回	9名	
			八尾コミュニティセンター	10回	57名	
			婦中行政サービスセンター	10回	86名	
	高岡	氷見市	氷見市役所	10回	89名	
			氷見商工会議所	10回	43名	
		射水市	射水市役所	10回	31名	
	魚津	朝日町	朝日町役場	10回	57名	
		入善町	入善町役場	10回	95名	
		上市町	働く婦人の家	10回	80名	
		立山町	立山町民会館	10回	101名	
		滑川市	滑川市役所	10回	57名	

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																	
地域相談事業	○ 市町村連携による相談会(2/2) <table><tr><th>事務所</th><th>開催地</th><th>開催場所</th><th>実施回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td rowspan="3">砺波</td><td>小矢部市</td><td>小矢部市役所</td><td>10回</td><td>41名</td></tr><tr><td rowspan="2">南砺市</td><td>城端行政センター</td><td>10回</td><td>46名</td></tr><tr><td>福光行政センター</td><td>10回</td><td>93名</td></tr></table>	事務所	開催地	開催場所	実施回数	参加人数	砺波	小矢部市	小矢部市役所	10回	41名	南砺市	城端行政センター	10回	46名	福光行政センター	10回	93名	
	事務所	開催地	開催場所	実施回数	参加人数														
	砺波	小矢部市	小矢部市役所	10回	41名														
		南砺市	城端行政センター	10回	46名														
			福光行政センター	10回	93名														
	② 大学等構内における出張年金相談 大学構内にて、学生のパンフレット配布と学生向け相談コーナー(学生納付特例申請書の受付窓口)を開設しました。 (前年度: 2校 9名)	大学構内での出張相談の実施に向けた各大学への協力依頼とともに、学生納付特例事務法人の申請をいただいている大学等への学生納付特例事務法人の申請依頼を実施する必要がある。 また、大学等構内での相談窓口設置については、大学構内の掲示板への掲示により周知いただいているが、参加人数の増加を図れていない状況にある。引き続き事前周知の工夫や学校への協力依頼等調整が必要。																	
	<table><tr><th>事務所</th><th>開催日</th><th>開催場所</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>高岡</td><td>令和3年11月9日</td><td>富山県立大学</td><td>8名</td></tr><tr><td>高岡</td><td>令和3年11月25日</td><td>高岡法科大学</td><td>3名</td></tr></table>	事務所	開催日	開催場所	参加人数	高岡	令和3年11月9日	富山県立大学	8名	高岡	令和3年11月25日	高岡法科大学	3名						
	事務所	開催日	開催場所	参加人数															
	高岡	令和3年11月9日	富山県立大学	8名															
	高岡	令和3年11月25日	高岡法科大学	3名															

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点															
年金委員活動 支援事業	① 年金委員への研修、情報提供 ● 全国年金委員研修会の開催 令和3年度に日本年金機構でオンラインによるセミナーを行うための環境が整い、全国年金委員研修会も日本年金機構本部よりオンライン(Microsoft Teams使用)を利用して配信することができました。 参加した年金委員からは、オンラインによる研修は利便性が高い等の評価をいただくことができました。 【内容】 ・ねんきんネット関係 ・電子申請関係 ・新型コロナウイルスに伴う特例措置関係 (国民年金・厚生年金保険の保険料の取扱い等) ・産前産後期間の国民年金保険料免除制度関係 ・年金給付の制度・手続関係(障害年金制度) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事務所</th><th>地域型年金委員 参加人数</th><th>職域型年金委員 参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富山年金事務所</td><td>0名</td><td>2名</td></tr> <tr> <td>高岡年金事務所</td><td>4名</td><td>1名</td></tr> <tr> <td>魚津年金事務所</td><td>3名</td><td>4名</td></tr> <tr> <td>砺波年金事務所</td><td>0名</td><td>0名</td></tr> </tbody> </table>	事務所	地域型年金委員 参加人数	職域型年金委員 参加人数	富山年金事務所	0名	2名	高岡年金事務所	4名	1名	魚津年金事務所	3名	4名	砺波年金事務所	0名	0名	日本年金機構本部よりオンラインによる研修会の配信を行ったが、研修会当日に富山県では年金委員大会が開催されたため、十分に参加者を確保できなかった。 次年度以降、可能な限り本部と調整を行っていく。
事務所	地域型年金委員 参加人数	職域型年金委員 参加人数															
富山年金事務所	0名	2名															
高岡年金事務所	4名	1名															
魚津年金事務所	3名	4名															
砺波年金事務所	0名	0名															

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																			
年金委員活動 支援事業	● 地域型年金委員へ情報誌「年金委員だより」等の送付 富山年金事務所より、県内全地域型年金委員あてに「年金委員だより」を6月・8月・11月・2月に送付しています。 <table> <tr> <th>事務所</th><th>送付日</th><th>掲載記事</th></tr> <tr> <td rowspan="3">富山</td><td>令和3年5月19日</td><td> ・国民年金保険料について ・年金額改定について ・国民年金保険料の学生納付特例について ・出張相談所開設案内 ・インターネットによる年金相談予約について </td></tr> <tr> <td>令和3年8月2日</td><td> ・国民年金保険料の免除制度について ・「わたしと年金」エッセイ募集 ・ねんきんネットについて </td></tr> <tr> <td>令和3年11月1日</td><td> ・ねんきん月間について ・社会保険(国民年金保険料)控除証明書の発行について ・ねんきんネットについて ・出張相談所開設案内 </td></tr> <tr> <td colspan="3">(2月送付)</td></tr> <tr> <th>事務所</th><th>送付日</th><th>掲載記事</th></tr> <tr> <td>富山</td><td>令和4年2月1日</td><td> ・令和3年分公的年金等の源泉徴収票の送付について ・ねんきんネットについて ・「わたしと年金」エッセイ審査結果 ・予約相談について </td></tr> </table>	事務所	送付日	掲載記事	富山	令和3年5月19日	・国民年金保険料について ・年金額改定について ・国民年金保険料の学生納付特例について ・出張相談所開設案内 ・インターネットによる年金相談予約について	令和3年8月2日	・国民年金保険料の免除制度について ・「わたしと年金」エッセイ募集 ・ねんきんネットについて	令和3年11月1日	・ねんきん月間について ・社会保険(国民年金保険料)控除証明書の発行について ・ねんきんネットについて ・出張相談所開設案内	(2月送付)			事務所	送付日	掲載記事	富山	令和4年2月1日	・令和3年分公的年金等の源泉徴収票の送付について ・ねんきんネットについて ・「わたしと年金」エッセイ審査結果 ・予約相談について	市町村担当者向け情報誌「かけはし」の中から抜粋した地域型年金委員向け情報誌を作成、年金委員だよりと同時に送付し、情報提供の機会を増やしている。
事務所	送付日	掲載記事																			
富山	令和3年5月19日	・国民年金保険料について ・年金額改定について ・国民年金保険料の学生納付特例について ・出張相談所開設案内 ・インターネットによる年金相談予約について																			
	令和3年8月2日	・国民年金保険料の免除制度について ・「わたしと年金」エッセイ募集 ・ねんきんネットについて																			
	令和3年11月1日	・ねんきん月間について ・社会保険(国民年金保険料)控除証明書の発行について ・ねんきんネットについて ・出張相談所開設案内																			
(2月送付)																					
事務所	送付日	掲載記事																			
富山	令和4年2月1日	・令和3年分公的年金等の源泉徴収票の送付について ・ねんきんネットについて ・「わたしと年金」エッセイ審査結果 ・予約相談について																			

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業	● 職域型年金委員への研修会等① 各年金事務所では、各社会保険委員会の会員である職域型年金委員の方に対して、研修会や参考図書の送付を行い、活動支援を行っています。	

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																				
年金委員活動 支援事業	● 職域型年金委員への研修会等② 今年度はオンラインも活用し、会場参加に制限がある中においても、研修会を開催することができました。開催にあたっては、健康保険協会や労働局と連携のもと、幅広い社会保障や健康に関する研修会を実施しています。 <table><thead><tr><th>事務所</th><th colspan="2">内容等</th><th>実施回数</th><th>参加人数</th></tr></thead><tbody><tr><td>富山</td><td>富山県総合情報センター (会場およびオンライン)</td><td>協会けんぽ富山支部主催の「健康づくりセミナー」において年金制度改正の説明を行う。その他、労働局より派遣事業についての説明あり。</td><td>1回</td><td>156名</td></tr></tbody></table> 3月9日実施予定 <table><thead><tr><th>事務所</th><th colspan="2">内容等</th><th>実施回数</th><th>参加人数</th></tr></thead><tbody><tr><td>富山</td><td>富山県総合情報センター (会場およびオンライン)</td><td>各年金事務所、協会けんぽ富山支部、富山労働局が連携のもと社会保険委員向け研修会実施予定。</td><td>1回</td><td></td></tr></tbody></table> ※各セミナーにおいて、富山が中心となり高岡、魚津、砺波の4事務所が連携のうえ実施。	事務所	内容等		実施回数	参加人数	富山	富山県総合情報センター (会場およびオンライン)	協会けんぽ富山支部主催の「健康づくりセミナー」において年金制度改正の説明を行う。その他、労働局より派遣事業についての説明あり。	1回	156名	事務所	内容等		実施回数	参加人数	富山	富山県総合情報センター (会場およびオンライン)	各年金事務所、協会けんぽ富山支部、富山労働局が連携のもと社会保険委員向け研修会実施予定。	1回		協会けんぽ富山支部の健康づくりセミナー内にて年金制度改正について説明を行った。本セミナーにおいては富山労働局や県内社会保険委員とも連携し実施したが、3月にも同様に協会けんぽ富山支部、富山労働局とも連携のもと、オンライン研修会の開催を予定している。 オンラインによる研修会は感染症が拡大する中においても参加者が多く、また利便性の面においても評価いただいており、来年度以降も実施していく。
	事務所	内容等		実施回数	参加人数																	
	富山	富山県総合情報センター (会場およびオンライン)	協会けんぽ富山支部主催の「健康づくりセミナー」において年金制度改正の説明を行う。その他、労働局より派遣事業についての説明あり。	1回	156名																	
	事務所	内容等		実施回数	参加人数																	
	富山	富山県総合情報センター (会場およびオンライン)	各年金事務所、協会けんぽ富山支部、富山労働局が連携のもと社会保険委員向け研修会実施予定。	1回																		

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業	● 年金委員大会 令和3年11月19日(金)「ボルファートとやま」において、年金委員大会を開催し、年金事業の推進・発展のためご尽力いただいた年金委員の方々の功績を讃え、厚生労働大臣・日本年金機構理事長・日本年金機構理事、富山県社会保険委員会連合会長表彰を行いました。  ※ 写真の掲載については、ご本人の了承をいただいています。 【年金委員表彰者数】 ・厚生労働大臣表彰…………… 1名 ・日本年金機構理事長表彰…………… 4名 ・日本年金機構理事表彰…………… 10名 ・富山県社会保険委員会連合会長表彰…… 10名	昨年度同様に今年度も感染症の影響のため、表彰式のための開催となったが、社会保険委員会連合会および全国健康保険協会と合同での表彰式の実施は、各組織との協力連携と年金委員のモチベーションに非常に有効であるため、次年度も継続開催を実施する。 

事業名	実施した事項						実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金委員活動 支援事業	② 年金委員の委嘱拡大 各年金事務所では、定年退職等で職域型年金委員を解嘱となった方に対して、文書や電話で地域型年金委員の委嘱について協力をお願いしております。 また、新規適用事業所や健康保険委員のみ設置事業所への職域型年金委員の推薦依頼を行い、委嘱拡大に取り組みました。						【令和3年度の富山県の目標値および現況】 職域型2,285人のところ1月末2,144人 ▲141人 地域型152人のところ1月末92人 ▲60人 感染症の影響により新規適用事業所説明会が実施することができず、勧奨・案内をルーティン化できずにいたが、オンラインによる新規適用事業所説明会開催の仕組みを整えたことから、今後は、新規適用事業所説明会開催と併せて、確実に勧奨・案内をしていく。 また、協会けんぽ富山支部の協力のもと、健康保険委員のみ設置事業所への案内も継続して取り組んでいく。
	事務所	区分	勧奨内容	対象者	回数 (延べ)	結果	
	富山	新規職域型	文書による委嘱勧奨	569事業所	2回	27名	
		職域型→地域型	文書による委嘱勧奨	48人	48回	0名	
	高岡	新規職域型	文書による委嘱勧奨	550事業所	6回	22名	
		職域型→地域型	文書による委嘱勧奨	21人	7回	0名	
	魚津	新規職域型	文書による委嘱勧奨	581事業所	11回	21名	
		職域型→地域型	文書による委嘱勧奨	8人	8回	0名	
	砺波	新規職域型	文書による委嘱勧奨	80事業所	2回	5名	
		職域型→地域型	文書による委嘱勧奨	10人	10回	0名	

4. これまでの会議で出た意見および課題への対応(1/3)

開催回	事業名	意見・課題事項	対応状況
第6回	地域相談事業	自宅に届いた学生納付特例申請書の案内が放置されるケースも多いと思われるため、大学構内に年金窓口を開設し、手続き等をできるよう取組むことで学生の年金に対する意識が向上するのではないかと。	【対応中】 在籍する学生から国民年金保険料の学生納付特例申請の委託を受けることができる学生納付特例事務法人(厚生労働大臣の指定を受けた学校等)の普及に努めていく。
	地域連携事業	企業内での年金制度説明会拡大は、職域型年金委員会を中心に声を出していかないといけない。PR不足ではないかと。	【対応中】 引続き、職域型年金委員の各種会合等での協力依頼や、各種広報掲載に努める。
	年金セミナー事業	看護専門学校では、国民年金の加入・納付の話だけでなく、障害年金手続きについても説明してはどうか。	【対応済】 年金セミナーにおいては、内容を含め、学校との事前打ち合わせを行ったうえで実施している。今後も、学校側の要望や事務所からの提案による、よりきめ細やかな打合せに努めていく。
		セミナーの実施により納付率向上を求めるのであれば、親にも伝わるような手法も必要ではないかと。 事前に資料を渡して、親の疑問も記入してもらってはどうか。	【対応済】 年金セミナーにおいては、内容を含め、学校との事前打ち合わせを行ったうえで実施している。今後も、学校側の要望や事務所からの提案による、よりきめ細やかな打合せに努めていく。
第7回	年金セミナー事業	中学校が取り組んでいる「14歳の挑戦」の受け入れ企業に対し、中学生用の社会保険制度パンフレットを配布して「お父さん、お母さんと読んでおいて。」と伝えてもらうだけでも広く周知する切り口になる。是非、中学生等若年層向けパンフレットの作成・配布を検討いただきたい。	【対応中】 ご意見は本部へ報告させていただいてはいるが、実現には至っていない。

4. これまでの会議で出た意見および課題への対応(2/3)

開催回	事業名	意見・課題事項	対応状況
第8回	年金セミナー事業	大学進学に向けた動きが大きくなる前の1年生2年生を対象とした普通科高校へのセミナー普及および特別支援学校の保護者向けのセミナーに取り組んでもらいたい。	【対応中】 昨年度より普通科高校においても1校実施しているが、対象校を拡大できていない。今後もアプローチを継続していく。
		年金セミナーを授業で行えない場合は、教頭先生を窓口としてPTA活動で保護者が集まる機会を捉え、アプローチすることもよいのではないかな。	【対応中】 昨年度に引続き、今年度も感染症の影響により、取り組むことができなかった。 オンラインによるセミナー実施の環境が整ったことから、来年度実施に向けてアプローチしていく。
		年金に関する教育は高校生にも大事であるが、もっと年齢を下げて初等教育から取り組む必要があるのではないかな。	【対応済】 厚生労働省年金局において、小学生向け年金まんがである「年金のひみつ」を制作し、学研プラスの関連会社が管理する児童・生徒向けポータルサイト「キッズネット」内で公開している。
		外国からの技能実習生が多く集まる日本語教育支援団体に対する年金セミナーを検討いただきたい。	【対応中】 今年度は感染症の影響により、取り組むことができなかった。感染状況等踏まえ、来年度に取り組む。 なお、外国人への取組としては、外国人向けの制度説明動画を本部で作成しており、配付に向けてアプローチしたところ、富山国際大学より配付依頼を受けることができた。
	年金委員活動支援事業	市町村職員退職時における地域型年金委員の委嘱勸奨を取組んでもらいたい。	【対応中】 今年度は取り組むことができなかった。来年度に依頼文を送付し取り組むこととする。

4. これまでの会議で出た意見および課題への対応(3/3)

開催回	事業名	意見・課題事項	対応状況
第9回	年金セミナー 事業	富山県のエッセイ募集状況が低下したままである。学校等への働きかけを工夫して進めてもらいたい。	【対応中】 県代表年金事務所から教育委員会や各校長会に出向きエッセイの周知、夏休みの宿題等に取り入れていただく等の依頼を行い、管轄年金事務所からも各学校へ依頼を実施してるところだが、令和3年度も応募が1件に留まり、大きな効果を上げていない。 年金セミナーと併せて、エッセイ募集といった協力が得られるよう取り組みを進めており、来年度はエッセイの協力をいただくとの確約をもらっている学校もあり、来年度は期待したい。
		ウィズコロナがニューノーマルとなる時代です。オンライン配信やDX(デジタルトランスフォーメーション)による業務の進め方を検討されるのも良いのではないかな。	【一部対応済】 令和3年度に順次、オンラインによる年金説明会・年金セミナーを実施する設備が整い、富山年金事務所において、令和4年2月にオンラインによる新適説明会を開催することができた。 オンラインによる新適説明会については、令和4年度に他の3事務所と連携のうえ拡大していく。 また、年金セミナーや市町村研修会等においても、要望を踏まえ実施していく。

5. 令和4年度事業方針

○各事業への取組方針

事業名	取組内容	具体的な活動(目標数値・内容)
地域連携事業	市町村、自治会、事業所、関係機関、関係団体と連携した年金制度の周知・啓発活動の実施	① 市町村職員担当者向け研修会の実施 ② 事業所事務担当者向け研修会の実施 ③ ハローワークの離職者説明会での年金制度説明の実施 ④ 富山県社会保険労務士会研修会での年金制度説明の実施 ⑤ 富山県社会保険委員会連合会、富山県内4社会保険委員会との連携による年金委員研修会等の実施 ⑥ 市町村職員担当者向け広報誌「かけはし」の配布 ⑦ 制度説明会、研修会におけるオンライン配信の活用
年金セミナー事業	富山県内の大学や専門学校、高等学校等での年金セミナーの実施	従来の対面型と併せ非対面型によるセミナーの実施や年金セミナー用動画(DVD)の配布等、各教育機関のニーズに合わせ実施する。 なお、エッセイ募集件数が増加するよう、年度の早い時期での開催を目指す。 ① 各教育関係機関への年金セミナー実施、エッセイ募集の協力依頼 ② 大学、短大、専門学校、高等学校、支援学校(団体)における年金セミナーの実施 ③ PTA活動の機会を捉えた保護者への年金セミナーの実施
地域相談事業	市町村、自治会、大学、事業所、ハローワーク、ジョブカフェ、商業施設等における出張年金相談の実施	① 市町村連携による出張年金相談の実施 ② 大学等構内における出張年金相談の実施
年金委員活動支援事業	年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うとともに、関係団体への働きかけを強化し、その委嘱拡大に努める	① 全国年金委員研修会の実施(本部主催) ② 本部および各年金事務所からの年金委員への情報提供 ③ 年金委員研修会の実施(Web会議ツールを最大限に利用) ④ 年金委員大会の実施 ⑤ 年金委員の委嘱拡大